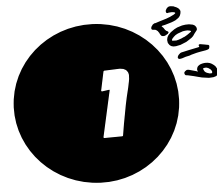




今月の題字写真 >>>

ポインセチア

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA TOSABORI
OSAKA Y.M.C.A. CROSS CULTURAL CENTER
1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU, OSAKA, JAPAN, 550-0001
<http://osaka-tosabori.wix.com/tosaboriys>
CHARTERED JUNE 5th 1951



2018~2019 年度 岡野泰和 会長主題

“Rejoice, Pray and Give Thanks” 喜び、祈り、感謝を捧げましょう

主題

- 国際会長 “Yes, we can change.” 「私たちは変えられる」 Moon Sang-Bong (韓国)
- アジア太平洋地域会長 “Action!” 「アクション！」 田中 博之 (日本)
- 西日本区理事 「未来に残すべきものを守り育てる」 遠藤 通寛 (大阪泉北)
- 中西部部長 「次代につなぐ夢と希望」 谷 正一 (大阪西)

強調 テーマ

〈 IBC DBC 〉
交流はワイズの醍醐味です。お見合いボードも利用していただき、様々な出会い、交流を楽しみましょう。
中井 信一 国際・交流事業主任 (奈良クラブ)

聖句

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」
テサロニケの信徒への手紙— 5 章 16 節から 18 節 一部

ボランティアに思う

水口 美里

私は、30 年ほど前に長尾亘さん(現宝塚クラブ)に誘われて、土佐堀ワイズメンズクラブに入会しました。YMCA は世界最大の青少年育成団体であり、YMCA がここまで成長した秘密の一つは“ボランティア”であると思います。ボランティアは日本語では「奉仕」と訳され、何かタダ働きといったイメージがあり、何かをしてあげるという上から下への施しといったニュアンスがありますが、これは本来のボランティアの意味から外れているのではないのでしょうか。

ボランティアというのは、お金持ちが余ったお金を使ってするものではなく、時間やお金のない人でも、何とかやりくりしながら人のためになることをやろうと思って努力し、そのことに、生きる喜びを感じるものだと思います。その意味でボランティアは、何かを人にしてあげるといった恩着せがましいものではなく、「させて頂く」といったほうが良いかも知れません。

また、YMCA では、「分かち合い」という言葉もよく使われます。「分かち合う」ということは、困っている人に一方的に奉仕をするのではなく、お互いに対等の立場で、喜びや悲しみを共に分かち合

うことなのです。この「分かち合い」こそ、現代の社会の中で生きていく上で大切なことであり、それによって、お互いに生き甲斐を感じられるのではなんでしょうか。

子育ての理念として、「他人に迷惑をかけない人になってほしい」という親の言葉をよく耳にしますが、果たして人は本当に他人に迷惑をかけないで生きていくことができるのでしょうか。「他人に迷惑をかけない」という言葉の裏には、「自分も人から迷惑をかけられたくない」というエゴが含まれているように思います。「他人に迷惑をかけず、人から迷惑をかけられることを嫌う」人は、少しずつ人に無関心になってしまふ。つまり、人を愛することができない人間になってしまうのではないのでしょうか。

私は、申し訳ないけれど、人に迷惑をかけずに生きていくことは難しいので、これからも人に迷惑をかけながら生きていくことになると思いますが、その分、YMCA や、ワイズメンズクラブでの奉仕活動を通して、少しでもお返しのできたらいいなと考えています。



日 時：2018年12月18日(火) 18:00～20:20
 場 所：土佐堀YMCA 10階
 内 容：ミャンマーモガウン YMCA エイズ孤児支援
 チャリティーコンサート



報告者 ・ 岩田 晋

12月例会報告

12月の半ば、と言えば、街には綺麗びやかなクリスマスツリーやデコレーションなどが彩りを添えています。土佐堀1丁目には、一種変わったメロディが流れていました。大阪土佐堀クラブの例会会場からです。「クリスマスコンサート」と聞くと、「あの聖堂のパイプオルガンの調べに乗った聖歌」を連想しがちですが、今夜は中近東の楽器を用いた、一風変わった「チャリティークリスマスコンサート」です。ゲスト、ビジターは16名と聞いていたのですが、急遽2名追加となり、賑やかな例会となりました。ゲストとビジターの勢いに圧倒されそうです。題して「ミャンマー・モガウン YMCA エイズ孤児支援 チャリティー クリスマスコンサート」の始まりです。

ミャンマーに於けるエイズ孤児支援の状況については、毎年、ミャンマーに足を運んでいる奥田ワズが10月の例会で映像を混じえて、わかりやすく説明されていましたから、理解されている筈。馴染み薄い中近東音楽ですが、出演はオリエンタル・アンサンブル（ジャミーラ、北波悦子、サンペーの3名）で、中近東の琵琶ウードとクラリネット、中近東のタンバリン、レクのアンサンブルで、オリエンタルなクリスマス曲、なぜか懐かしさを催させる中近東の曲を次々と奏でます。クラリネットはわかりませんが、ウード？、レク？というものも初めて知った方も、多かったのではないのでしょうか。「こんなクリスマスコンサートがあってもよい！」、率直な感想です。献金は、熊本みなみYMCAを通じて、モガウンYMCAにエイズ孤児支援金として送られます。

報告者 ・ 工藤 義正

12月役員会報告

日 時：2018年12月25日(木) 18:30～20:00
 場 所：奥田ビル3階
 出席者：岩田、岩原、奥田、工藤、丹吾、福島、水口

【報告事項】

- 12月例会 報告 日時：12月18日(火) 18:30～20:20
 会場：YMCA会館10階101号室
 プログラム：「ミャンマーモガウン YMCA エイズ孤児支援
 チャリティーコンサート」
 出席者：メン10名(敬称略)岡野、岩田、岩原、奥田、工藤、小路、丹吾、灰谷、福島、水口、メネット：1名 奥田メネット
 ゲスト：7名 演奏者：ジャミーラ、北波悦子、サンペー(オリエンタル アンサンブル)、ビジター11名
 出席者数：計29名 例会出席率：75%
 ニコニコ：15,500円 トスファンド：7,850円
 合計23,350円を支援金に加えて熊本YMCAへ送金する。
- 土佐堀 YMCA クリスマスチャリティーコンサート 12月6日
 出席者：岩田、奥田、工藤、丹吾、灰谷、福島、水口
- 土佐堀 YMCA チャリティボウリング大会 2月2日(土)
 クラブから2チームエントリーする。岩原、奥田、丹吾、工藤、と岡野コメットチーム

【協議事項】

- 1月例会・中西部合同新年会
 1月19日(土) 12:00～15:00
 YMCA会館 2階ホール
 出席予定：岡野、岩田、奥田、水口、只野、丹吾、工藤、小坂井、小路、灰谷、福島、
- 次期(2019～20)中西部事業主査候補選出の件については岡野会長の扱いとする。
- 2月例会 2班 福島メン2班担当
 会長 YMCA小川総主事へ表敬訪問を行う。
- ブリテン編集 1月の原稿担当を決定した。
- 土佐堀YMCAクリスマス献金(2019.1末まで)の協力依頼がなされた。

12月例会出席者数		12月例会出席率		B F		ニコニコ		TOS ファンド	
メンバー	9名	会員例会出席者	9名	切手	0 pt	12月分	15,500円	12月分	7,850円
広義・功労会員	1名	メーキャップ	0名	現金	0 pt	合計23,350円をチャリティーに充てるため、今期合計には加えません。			
メネット	1名	合計	9名						
コメット	0名	現会員数	15名						
ビジター・ゲスト	18名	出席率対象数	12名						
出席者合計	29名	出席率	75.0%	今期合計	0 pt	今期合計	39,500円	残高合計	1,403,031円

OYIS Profile 23

OYIS(大阪 YMCA インターナショナルスクール)のクリスマスは楽しく賑やかに始まります。クラスにサンタさんが来てくれて(ESL の先生も白髭で誰だか分かりません)、生徒一人ひとりがプレゼントをもらえます。また Christmas Tree Decoration(ツリー飾り)では体育館に立てられた大きなツリーに、一人ひとり目をキラキラさせて自分で作った綺麗な飾りや願いを書いたカードをたくさん飾り立てます。12月5日には、梅田スカイビル広場で恒例の Street Collection(街頭募金)を行いました。大きな声で YMCA のチャリティーを訴え、多くの方が足を止めてくださり、たくさんご寄付を頂きました。この日だけで10万円を超えることができました。年内最後の日である14日はクリスマスコンサートの日です。日頃の音楽クラスの成果発表でもあるこの日、たくさんの保護者の皆さんの前で、日頃の感謝と楽しいクリスマスの喜びを大きな声で歌い上げ、1年の締めくくりとなりました。(文責:SK生)



“キャロルを歌うタベ”に行ってきました。

報告者 ・ 福島 眞一

年末の12月14日に“キャロルを歌うタベ”が催された宝塚ベガホールに行ってきました。西宮・宝塚YMCAと宝塚ワイズメンズクラブの主催で宝塚市他の団体が後援、甲東教会と宝塚教会の協力という催しでしたが、実質は宝塚ワイズメンズクラブのメンバーと教会の方々が高齢されていました。

開演前に、宝塚厚生幼稚園児によるかわいらしいクリスマスキャロルがありました。

第1部は、「朗読と音楽でつづるクリスマス物語」で、キリスト誕生の物語を楽しく見、聞くことができました。特に、リコーダーの方の演奏は素晴らしかったです。もちろん、朗読も合唱も合奏も上手く、感激しました。

第2部は、はんしん自立の家から来られた、ポップン・リンガーズの皆さんのミュージックベルによるクリスマスソング演奏で、これもまた素晴らしかったです。続いて関西学院フラサークル「Mahalo」によるフラダンスがあり、参加者全員でクリスマスキャロルを歌いました。盛りだくさんな内容でしたが、飽きることなく最後まで楽しみました。

ベガホールと言う建物もパイプオルガンが備わり大変アットホームな建物でした。



2019

January

TOSABORI



MONTHLY MEETING PROGRAM

< 中西部合同新年会 >

日時：2019年1月19日(土) 12:00~
会場：土佐堀YMCA 2階ホール
会費：6,000円

中西部合同新年会を第一例会とします。



なし



11日
中川雅世・
マーティン・ロバート

▽ 今後の予定 ▽

— 1月 —

19日(日) 中西部合同新年会
22日(火) 第二例会・役員会(18:30~)
22日(火) プリテン委員会(19:30~)

土佐堀YMCA
奥田事務所
奥田事務所

— 2月 —

2日(土) チャリティーボウリング(17:30~) 桜橋ボウル
9日(土) 中西部合同メネット会(11:30~) 大阪木材仲買会館
19日(火) クラブ例会(18:30~) 土佐堀YMCA
26日(火) 第二例会・役員会(18:30~) 奥田事務所
26日(火) プリテン委員会(19:30~) 奥田事務所

YMCA ニュース

☆第309回早天祈祷会記念☆

日時…2019年1月18日(金) 7:30~8:30
証し…柳原 謙介さん

(大阪YMCA 紀泉わいわい村 スタッフ)
場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

※クリスマス献金は1月末までが期間です。
最後までご寄付を賜りますよう、宜しくお願い致します

☆2018年度中日本グローバル教育研修会☆

実施日時：2019年2月16日(土) 13:00~17日(日) 15:30
場所：六甲山YMCAグローバルラーニングセンター
参加費：10,000円(1泊3食、六甲山YMCAへの送迎バス代を含む)
内容：SDGsを学び、YMCAの活動がSDGsの達成を後押ししていく、その大きな役割を知る。

講師：山本佳史(ソーシャルギルド代表)
神戸女学院大学・大阪産業大学等非常勤講師を経て、現在、大和ハウスCSR担当

申込方法：所属YMCAを通じて2月3日(月)までに大阪YMCA(担当：田尻)にお申込みください。

申込先：大阪YMCAグローバル事業推進室 担当：田尻

TEL:06-6441-5088 E-mail: tajiri-tadakuni@osakaymca.org



今月の1枚

ビジターで来て下さった岡部さんです。
チキンファンド支援者第1号の方です。岡部さんをはじめとした3名の方の寄付も合わせて、10万円を熊本みなみYMCAのミャンマー支援に寄付しました。

